

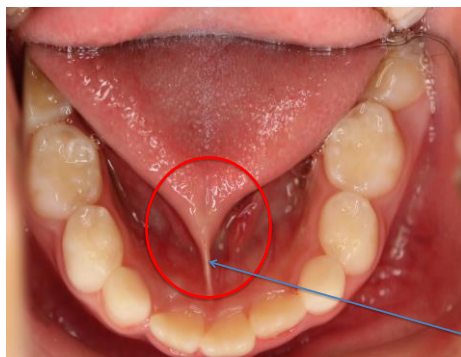


舌小帯

1.舌小帯短縮症とは？その影響は？

舌小帯短縮症＝舌小帯が短い状態のこと

舌小帯短縮症による舌の運動制限



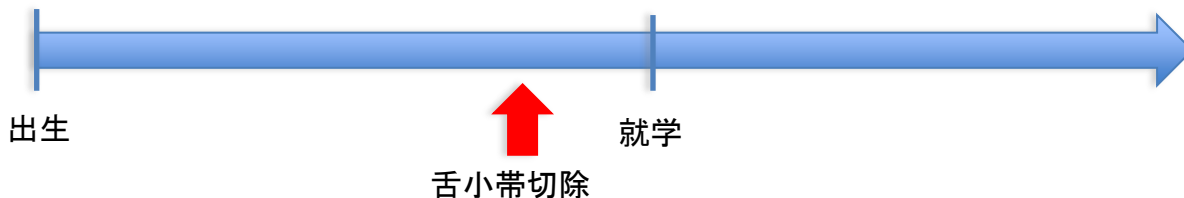
舌小帯



特に悪性はないが、舌の運動が制限されるので舌の動きに制限が生じ、結果として言葉の発音などに異常が生じることがある
(特に舌を挙上するラ行と作業は影響を大きく受けます)

2.舌小帯の手術と時期について

舌小帯の手術は麻酔や縫合を含めて30分程度で終了します。大切なことは、術中に動かないこと。舌小帯の周囲は大きな動脈など大切な組織があります。安全に手術を行なう為には上手に麻酔ができることが条件となります。また、一般的な手術の時期は就学前頃が最も多い時期です。統計的なことで全てに当てはまる訳ではありませんが、10歳を超えた後に舌小帯を手術しても改善があまり見られないとされています。



3.舌小帯手術後に大切なことは発音練習

舌の下にあるヒダ(舌小帯)が舌の動きを制限することにより発音に影響がでることがあります。舌小帯を切除後すぐに舌が動く訳ではありません。切除直前まで舌が運動を経験していないのですぐには動きません。舌小帯切除後は発音練習が大切になります。一般的には言語を本格的に学習し始める就学期までに外科的に切除し、発音練習することになります。

ラ・リ・ル・レ・ロ
サ・シ・ス・セ・ソ



お気軽に当院へご相談ください



ふたぎ歯科医院
住所 : 堺市堺区向陵中町4丁7番26号アウル三国ヶ丘2階
電話番号 : 072-283-6227
HP : <http://futagi-dental.com>

